連結欠損金当期控除額及び連結欠損金個別帰 属額の計算に関する明細書																		
$\overline{}$		連	結	欠 損	金	当	其	FI.	控	除	額	の	計	算				
控除前(別表	連 結 所四の二[4						円	連結		得金額 )× - <sup>5</sup>	真控隊 50又は 100		度額	2				円
発生連結	控除		(3) (	連結欠担のうちに	寺定	当 期 当該発生	控 防	F 額事業	(3) 連	のうち 結欠損金	吉欠損 非特 えに係	定当る(当	期該発生	※額の記 控 除 生連結事 )と((2	額事業			損金
事業年度	連結欠(別表七の				2 」)	年度の(1 一当該発 年度の(1 業年度) ない金額	生連 fの(8 のう	結事3)の	控	除未(3)-		年 報 事	該発生   度前の   一当記	上連結╕ ) (8) の∂ 亥発生涯 (の(5))	F業 合計 直結		5)+(	除額 7)
: :	3	Ъ	3	4	円		5	円		6		円		7	円		8	円
							_		_	当連結:		年度	に適	用さ	れる	る別表	をを	
							127	11 0		<i>6</i> ) .	/4 <sub>0</sub>							<u> </u>
: :		連	結	欠 損	金	: 個	別	IJ	帰	属	額	の	計	算				
連結	法	人 名			特	产定道			損			帰 属				i		
発生連結	控除未 欠損金個		連結整	の う ち り り し う き た う え り る に え う え う ろ り る り る り る り る り る り る り る り る り る り	特係質	周整前当 当該発生 年度の( 表四の二	新期控 連結 10)と 付表「	除額 事業 (別 46の	各調		去人当	の特期当	定連規控	結欠拒 経除額	員金	特定過別	帰属	額の
事業年度	(前期の (28)) 又に 二付表二「	21」	ば別	期の(14) 表七の二 21の内書	) 又 付表	①」一当記事業年度 の合計額 少ない金	前の () の	(19)		連結法人 合計額 12		1)]		$\frac{(11)}{(12)}$		(10	14	(13)
: :		F			円			円				円			円			円
: :																		
_	】前連 [と一致 l				越額	は、前	連結	事業	<b>美年</b>	度の個	別帰	属額	iの届	出書				
計		非特定	主連	結 欠 損	金鱼	固別州	品 属	類	0	 計		連	結	欠 捐	金	連 結	: 欠	損金
発生連結	(9)のう 連係の 個別	た非性を	/ 久油	法注人の非	姓宁 3	<b>非特定</b> 連	延結欠 控制	損金 除 額	非個	特定連結 別 帰 属		金当の個	期控	除額	頁の	個別	帰属	額の越額
事業年度	(9) -	(10)		結法人の			$(\frac{(15)}{(16)}$	-		(15) <b>–</b>				+ (17)		(1	$\frac{4) + (}{20}$	18)
		Р	3		円			円				円			円			円
: :																		
: :: 計																		
連 結 (別表四	<b>連 結</b> 欠 損	金	額 91	当期	発	生 割	円円	ì	車結	る 個 i 欠 損 st 表七の二	<b>別</b> をの約	県戻し	属額	頁 の 25	計	算		円
個別表四 (別表四 <i>0</i>	欠 損	金	額。					戻し	予連終 上額に	を七の一 吉法人のi 吉法人のi 手結法人の 重結法人の	連結欠 引帰属	損金当 額の合	期発 計額	26				
各連結法人の (各連結法	)個別欠損 人の(22)	金額の合計	├額 〔) 23					付	基結欠	損金の繰り (25)	戻し額の × (24 (26	の個別索 <u>)</u> )	吊属額	27				
連結欠損金当期	期発生額に係 (21)× (22)		<b>3</b> 額 24					連結個別	欠損帰	金当期属額の	発生	額に期繰り	係る戦額	28				